

SPL カムチェーンテンショナーアーム No.1/2

商品コード：303-1452810

適合車種：グロム (JC92) / モンキー 125 (JB03/05) / ダックス 125 (JB04/06) / スーパーカブ C125 (JA58/71) / CT125 ハンターカブ (JA65) / スーパーカブ 110 (JA59) / クロスカブ 110 (JA60)

- この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。説明文を良く理解し正しい取付を行って下さい。
- このパーツの取付には各種専用工具やバックギン SET が必要な場合があります。

製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。
- このパーツはレース専用部品となり保障対象外となります。組み込んだ車両での一般公道走行はできません。組み立てミス、セッティング不良等による事故、パーツの破損等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんので御了承下さい。
- 組み付け不良やセッティングミスによるミッション及び、エンジンその他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 取付説明書の手順通りに正しい取付をして下さい。又、記載されていない追加加工はしないで下さい。
- 破損、事故の原因にもなります。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- このパーツは車種専用設計されていますので、他の車種への流用はできません。

	当用紙はオートバイ整備の基本的な知識を持った方を対象としています。技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないで下さい。		火気厳禁 作業中は引火性の非常に高いガソリンを使用しますのでタバコ等は厳禁です。
	回転しているギヤや他の回転している部分に手触れないこと。タイヤ等回さないように注意して下さい。		エンジン作動中、作動後はシリンダーやクランクケース、エキパイ等が大変高熱になっていますので、注意にふれてはいけません。
	06-6783-5311	お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社まで、ご連絡下さい。	

仕様	材質 ○テンショナーアーム：アルミ削り出し (ハードアルマイト処理) ※テンショナーローラー交換可能
----	--

パッキングリスト			
パーツ名	商品コード	個数	備考
カムチェーンテンショナー ASSY	-	x1	出荷時、組立済み
スペーサーシム 6.5x12.5xT0.3	-	x1	補修 k-con : 0900-090-90103 (入数 2)

▼必須一般工具及び専用工具

純正工具につきましてはサービスマニュアルに準じています。作業方法によってはこの限りではございません。

品名	商品コード	用途
1 フライホイールホルダー (ロング)	キタコ：674-0500910	フライホイールの脱着 (フライホイールホルダ：ホンダ純正：07725-0040001)
2 フライホイールプーラー M30x P1.50 (正ネジ)	キタコ：674-0500130	
油圧プレスまたはプラスチックハンマー	-	ブッシュロッドヘッドの圧入
3 トルクレンチ 1/4inch	キタコ：674-0100100	計測範囲 6 ~ 30 N-m
トルクレンチ 3/8inch	キタコ：674-0100200	計測範囲 10 ~ 80 N-m
4 液状ガスケット KC-027	キタコ：0900-969-00010	シール剤



取り外し要領

- | | 図示記号 |
|---|------------------------|
| ※ メーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。 | |
| 1-1 ドレンボルトを外して、エンジンオイルを全て抜き取ります。 | |
| AC ジェネレータ / スタータクラッチ | |
| 1-2 フランジボルト M6x35(8pcs) を対角上に数回に分けて緩めて L クランクケースカバーを取り外します。 | [Fig.1-2] |
| 1-3 ガasketが残っている場合は、スクレーパ等で綺麗に除去する。 | [Fig.1-3] |
| 1-4 フライホイールホルダー (専用工具) でフライホイールを固定し、フランジナット 12mm を取り外します。フライホイールホルダー (ロング) : KITACO Part No.674-0500910 | [Fig.1-4] |
| 1-5 リダクションギヤシャフトを取り外します。 | [Fig.1-5/6] |
| 1-6 スターターリダクションギヤを取り外す。 | [Fig.1-5/6] |
| 1-7 フライホイールプーラー (専用工具) で、フライホイールを取り外します。フライホイールプーラー : KITACO Part No.674-0500130 | [Fig.1-7/8] |
| 1-8 スタータードリブングヤを落とさない様、フライホイールを取り外します。 | (No.2 へ続く) [Fig.1-7/8] |

※純正パーツに摩耗、傷等がある場合は新品に交換して下さい。

OIL マークはオイルを塗布
⚠ 注意マークは取付要領参照

[Fig.1-4]

[Fig.1-7/8]

[Fig.3-9] 要脱脂

M12
64 N-m
(47 lbf-ft)

[Fig.3-12]

NEW [Fig.1-3]

[Fig.3-10]

[Fig.1-5/6]

[Fig.1-2]

[Fig.3-12]

SEAL

SPL カムチェーンテンショナーアーム No.2/2

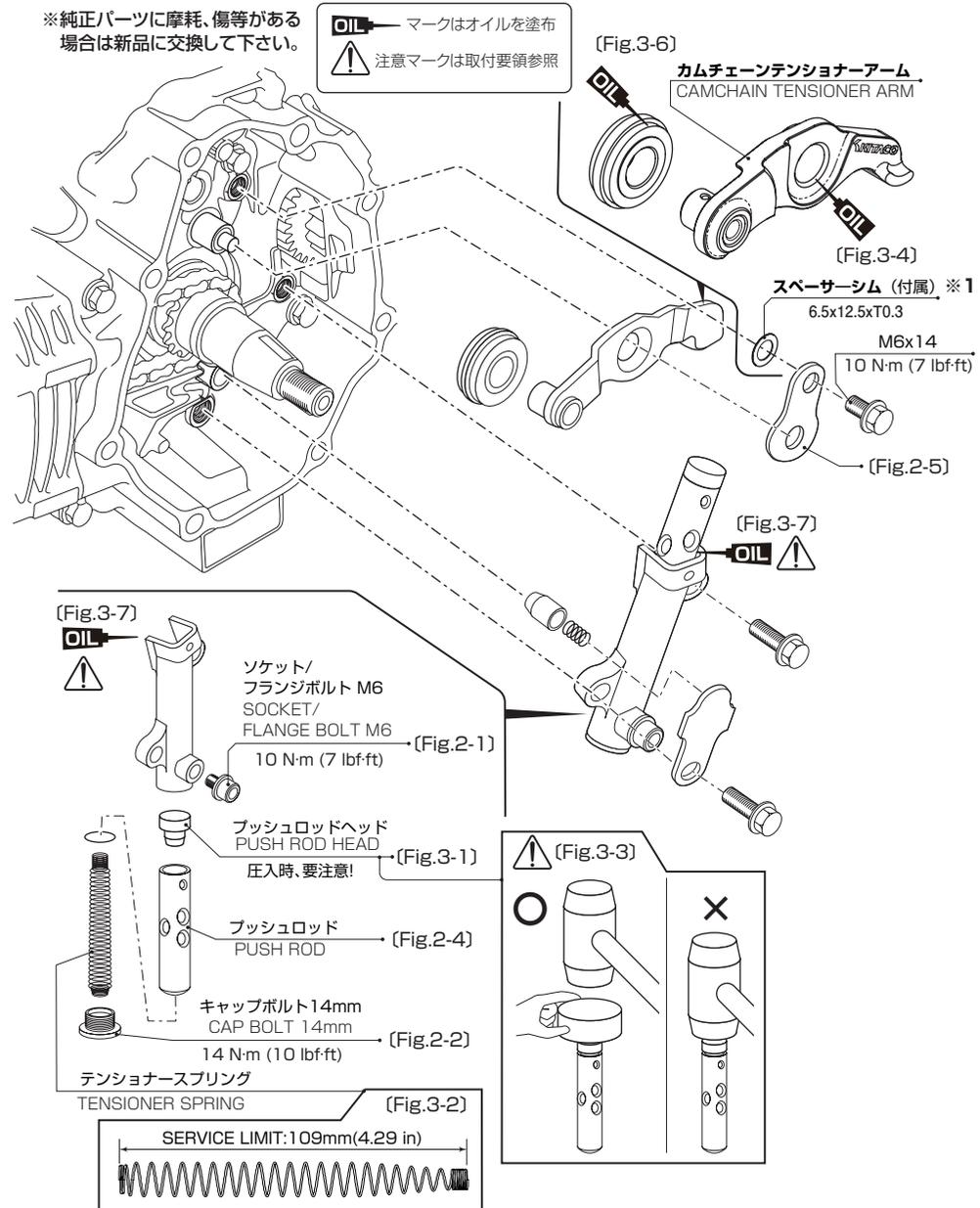
商品コード：303-1452810

適合車種：グロム (JC92) / モンキー 125 (JB03/05) / ダックス 125 (JB04/06) / スーパーカブ C125 (JA58/71) / CT125 ハンターカブ (JA65) / スーパーカブ 110 (JA59) / クロスカブ 110 (JA60)

取り外し要領 (続き)		図示記号
カムチェーンテンショナーアーム		
2-1	テンショナーの油圧を抜くため、ソケット又はフランジボルト M6 を取り外します。	[Fig.2-1]
2-2	底辺のキャップボルト 14mm を取り外します。	[Fig.2-2]
2-3	テンショナー Springs を取り外します。	
※	テンショナー Springs が飛び出す為、注意してください。	
2-4	プッシュロッドを取り外します。	[Fig.2-4]
2-5	カムチェーンテンショナーアームのフランジボルト M6x14 とセッティングプレートを取り外します。	[Fig.2-5]
2-6	純正カムチェーンテンショナーアームを取り外します。	

取り付け要領		図示記号
3-1	プッシュロッドの純正プッシュロッドヘッドに摩耗、傷がある場合は取り外します。	[Fig.3-1]
3-2	テンショナー Springs の自由長及び、プッシュロッド外径を測定して下さい。	[Fig.3-2]
※	使用限度に達している部品は交換してください。	
3-3	プレス機またはプラスチックハンマーで、プッシュロッドヘッド (純正) を圧入します。下記注意参照!	[Fig.3-3]
※	プラスチックハンマーを使用する場合は、プッシュロッドヘッドを直接叩かないこと。	
3-4	カムチェーンテンショナー摺動部にオイルを塗布し、SPL カムチェーンテンショナーアームを挿入します。	[Fig.3-4]
※	カムチェーンテンショナーアームの動きが渋い場合は、セッティングプレートの取付ボルト位置に付属のスぺーサーシムを挟んでください。	※ 1
3-5	プッシュロッド、テンショナー Springs、クリップ、キャップボルト 14mm を取り付けます。	
3-6	カムチェーンテンショナーローラーの摺動部にエンジンオイルを塗布します。	[Fig.3-6]
※	純正ローラーに摩耗、傷がある場合は新品に交換してください。	
3-7	プッシュロッド内に 4cc 以上のエンジンオイルを注入します。	[Fig.3-7]
※	プッシュロッドを動かなくなるまでポンピングし、テンショナリフターからエアを抜く。	
3-8	テンショナーに張りがあるか確認します。	
3-9	ニードルベアリングにエンジンオイルを塗布。	[Fig.3-9]
※	クランクシャフトとフライホイールの合わせ面 (テーバー部) を脱脂します。	
3-10	スタータリダクションギアをスタータドライブギアおよびスタータドリブンギアに合わせて、フライホイールを取り付けます。	[Fig.3-10]
※	ウッドラフキーとフライホイールのキー溝を合わせてから取り付けます。	
3-11	プーリーホルダー (専用工具) でフライホイールを固定し、フランジナット 12mm を指定トルクで取り付けます。 TORQUE 64 N・m (47 lbf・ft)	[Fig.1-4]
3-12	AC ジェネレーターワイヤグロメット座面に液状ガスケット (KC-027) を塗布します。	[Fig.3-12]
3-13	新品の L クランクケースカバーガスケットを使用し、フランジボルト M6x35(8pcs) を対角上に数回に分けて緩めて L クランクケースカバーを取り付けます。TORQUE 10 N・m (7 lbf・ft)	[Fig.1-2]
3-14	オイルを規定量入れて下さい。 ●オイル容量 (標準時) 交換時 0.9 ℓ / 分解時 1.05 ℓ	
※	オイルクーラーを使用の際は、オイルクーラーの容量に合わせてオイル量を追加して下さい。	

※純正パーツに摩耗、傷等がある場合は新品に交換して下さい。



製品の保証について

●製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は、同様、同数の新しい製品とお取り替え又は、無償修理致します。但しそれに伴う故障、破損、事故等についてのパーツの代金、修理保証、整備費用等の代償はご容赦下さい。

●当社製品の保証期間は商品購入後から6ヶ月です。



241220 M-T
 〒577-0015
 東大阪市長田 3-8-13
 TEL.06-6783-5311 (代)
 FAX.06-6782-0740